農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

大正十五年四月

臺中州立農事試驗場要覽

（出版第二一號）

臺灣總督府中央研究所農事試驗場藏書

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

耐鹽性交配育成種「仔格鬚紅」

臺中州管內ノ沿海岸地方ニハ紅鬚(アカヒケ)ト稱スル水清々屢ハ田水ノ一帶ノ地方同シ蓋リセ培栽ヲ種米赤ノ浸入ヲ受クル爲メニ普通白米種ノ生育不良ナルモ本種ハ同地方ノ芒長ク備具ノ其又堪ヘ之ク能ハ激甚ナル季節風下ニアリテ脫粒ヲ免カルヽヲ以テナリ。雖然本種ハ販賣用米トシテ不利ナルノミナラス之ノ栽培ハ一般白米種ニ赤米ノ混入スルノ虞アリ米種改良事業上ノ一大障碍タルヲ以テ明治四十三年以降同事業ノ附帶トシテ多數品種ヲ蒐メテ試作シ適種ノ發見ニ努メシカ遂ニ成功スルニ至ラサリキ本場ハ更ニ其ノ目的ヲ達センカ爲メニ大正五年比較的海岸地帶ニ栽培セラルヽ白米種格仔(カクシ)ト右紅鬚種ト交配シ爾來選擇ヲ行ヒ外觀紅鬚ニ近似シタル耐鹽性適種ヲ育成シ既ニ配布ヲ了シタリ。

A　白米種格仔(親)

B　交配育成種

C　赤米種紅鬚(親)

農業部農業試驗所典藏
由國家圖書館數位化


A
B
C

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

臺灣米ノ化學的鑑定法

内地種米ノ好況ニ連レ密カニ之ニ在來米ヲ混淆シテ臺灣産米ノ聲價ヲ失墜セシムルハ嚴ニ取締ヲ要スルコトナルカ如何セン肉眼鑑定ニテハ決定的斷案ヲ下シ難キ場合アリ本場ハ研究ノ結果在來米ニ單簡ヨリ應ニ對スル反應ニ藥物カ皮外米ヲ檢出スル方法ヲ案出シタリ。

右ハ内地米左ハ在來米ノ藥物ニ對シ反應セルモノ。

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

中華民國農業部



臺灣農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

本場育成ノ內地稻改良種



內地種ヲ本島ノ第一,二期作ニ栽培シテ在來種ヨリモ收量多ク且ツ安全ナル作物ト認メラルヽニ至リタルハ數多ノ原因アリト雖モ要スルニ本場研究ノ結果タル幼苗ヲ植付テ稻ノ生育期間ヲ長カラシムルコト及生育期間長キ適種ノ選出セラレタルニ因ル。

本場ハ多年交配偶然變異,系統分離ニ據リ內地種ノ改良ヲ行ヒ育成セシ品種少ナカラス寫眞ニアル各品種ハ將來有望ナリ。

農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

中央研究院 農業試驗所

本場育成ノ球莖甘藍



球莖甘藍ハ本島ニ於テ採種不能ニシテ極メテ稀ニ結實スルコトアルモ抽出不充分ニシテ僅カニ五寸乃至一尺一寸ニ過ギス隨テ之ヲ栽培セントセハ年々種子ヲ移入セサルヘカラス本場ハ多年之カ採種ヲ目的トスル品種ノ改良ヲ行ヒ昨年其ノ目的ヲ達シタリ本種ハ抽臺三,四尺ニ及ヒ採種量多ク結莖歩合90%以上ヲ示セリ。

臺灣省農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

臺灣省農業試驗所 農業圖書

花椰菜第二號



原種ハ木立花椰菜ミツケルマスホワイト種ニシテ本場ニ於テ多年優生ニシテ採種量多キ系統ヲ選出セルモノナリ。

本種ハ結實可良ニシテ結蕾100%ヲ示セリ本場生產ノ種子ハ大正十一年以降毎年內地各縣農事試驗場ニ試作ヲ依頼セシ結果頗ル好評ヲ拍セリ寫眞ハ本場採種圃ニ於ケル開花ノ狀況ナリ。

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

廻轉稻扱機ノ補助器



本島ニ於ケル稻扱ノ方法ハ刈取リト同時ニ打落器ヲ圃場ノ彼所此所ト引廻シテ脫穀スル習慣アリ而シテ此ノ習慣ハ本島天候ノ關係上俄カニ廢シ難キ事情アリ隨テ優良ナル廻轉稻扱機モ內地製其儘ニテハ利用シ難キ憾アリ本場ハ此點ニ關シ研究ノ結果簡單ナル補助器ヲ考案シ之ヲ取付ケテ本島ノ習慣ニ適セシメ本島ニ於ケル廻轉稻扱機利用上當業者ニ多大ノ刺戟ヲ與ヘタリ寫眞右ハ在來打落器左ハ補助器ヲ取付タル廻轉稻扱器。

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

深耕技術傳習



地力增進ノ目的ヲ以テツテ大正十三年度ヨリ米農及蔗農中ノ希望者ニ對シ深耕技術ノ傳習ヲ開始シ磯野式深耕犁ニ就キ毎期三名宛入場セシメツヽアリ終了者五十七名ニ達セリ寫眞ハ傳習ノ光景トス。

臺中州立農事試驗場要覽目次

一　位　置……1
二　沿　革……1
三　組　織……1
四　既往ノ主ナル成績……2
1　稻品種試驗……2
2　稻植付株數試驗……2
3　臺中水稻特性調查……2
4　水稻三要素試驗……2
5　土糞對大豆粕肥效試驗……2
6　稻苗ノ性質ニ關スル研究……3
7　稻育種……3
8　臺灣稻ノ分類……3
9　耐鹽性白米種交配育成……4
10　稻育種實行上ニ關スル各種調查研究……4
11　各種蔬菜ノ試驗試作……4
12　蔬菜育種……4
13　蔬菜採種……6
14　麥育種……7
15　內地稻ノ改良種育成……7
16　豚種付……7
17　育　雛……8
18　種卵配付……9

19 廻轉稻扱機補助器ノ考案……9
20 臺灣米ノ化學的鑑定法ノ案出……10
五 大正十五年度事業要項……11
(一) 農藝部……11
(二) 畜產部……14
六 經費豫算……16
七 技術員養成……16
八 深耕技術傳習……17
九 圃地面積……17
十 建物名稱及坪數……17
十一 職員竝傭員現在數……18
十二 臺中州立農事試驗場規程……18
十三 臺中州立農事試驗場長委任規程……19
十四 臺中州立農事試驗場庶務細則……20
十五 見習生規程……25
十六 種苗配付規程……26
十七 出版物目錄……27
十八 職 員……28

臺中州立農事試驗場要覽

一　位置

臺中州立農事試驗場ハ臺中市臺中ニ在リ臺中州廳ヲ距ル北方十五町臺中停車場ヲ距ル西北十五町ニシテ臺中市ノ北端ニ位ス本場ノ北方十町ノ地タル大屯郡北屯庄ニ分場ヲ設ケリ

二　沿革

本場ハ明治三十七年元臺中廳農會ノ創設ニ係リ農場ナル名稱ノ下ニ專ラ作物ノ試驗試作ニ從事セシカ明治四十三年八月現場ニ移轉シ林業苗圃,蠶業,家畜,家禽ノ飼養ヲ加ヘ其ノ內容ノ充實ヲ圖リタリ大正四年更ニ大屯郡北屯庄ニ於テ稻ノ育種ヲ開始シ大正五年事務分掌內規ヲ制定シ農藝,育種,林業,蠶業,畜產,庶務ノ六部ニ別チテ各事業ノ範圍ヲ明ニシ大正六年農會試驗場ト改メタリ大正十三年四月十六日州ノ經營ニ移リ臺中州立農事試驗場ト改稱ス

三　組織

1 農藝部
- 本場
  - 水田係
  - 畑作係
- 分場
  - 水田係

2 畜產部
- 養豚係
- 養鷄係

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

3 庶務部{庶務係 / 會計係}

四　既往ノ主ナル成績

1 稻品種試驗

大正二年ヨリ大正五年迄ニ於テ元臺中廳下稻種第一期作四十一品種第二期作二十九品種ニ就キ品種試驗ヲ行ヒ其優劣ヲ明ニシタリ

2 稻植付株數試驗

明治四十四年ヨリ大正二年至ル三箇年ニ於テ之ヲ行ヒ在來法ヨリ幾分密植スルヲ有利トスルヲ確メタリ

3 臺中水稻特性調查

大正五年臺中產水稻第一期作五十品種第二期作四十九品種ノ個性ヲ調查シ之ニ既往ノ各種調查結果ヲ綜合シテ「臺中水稻特性」ヲ編纂シ稻種改良上ノ參考ニ供シタリ

4 水稻三要素試驗

水稻ニ對スル三要素補充量ノ決定ハ各種肥料試驗ノ基本トナルヘキモノナレハ大正五年ヨリ大正九年迄テ本試驗ヲ施行シ窒素ノ補充量最モ大ナルヲ要シ燐酸加里之ニ亞クコトヲ確メタリ尙各種試驗ノ綜合竝ニ調查ニ據レハ臺中市ヲ中心トシテ南行スルニ從ヒ燐酸ノ效果著シク北部ニ行クニ從ヒ之ニ反スルノ傾アリ

5 土糞對大豆粕肥效試驗

州下員林地方ニ於ケル養豚ノ發達セル所ニアリテハ肥料用大豆粕ハ一旦豚飼料ニ供シ其排泄物ヲ土糞トシテ施用スル習慣アリ學理上極メテ經濟的方法ニ屬シ一般ニ推奨スヘキ事項ト認ムルヲ以テ更ニ具體的結果ヲ得ンカ爲メ大正七年ヨリ大正九年迄該土糞對大豆粕ノ肥效試驗ヲ行ヒ相當有利ナルコトヲ確メ得タリ

6 稻苗ノ性質ニ關スル研究

大正八年ヨリ同十三年迄稻苗ノ性質ニ關スル試驗ヲ行ヒ苗ノ性質若キモノハ稻ノ生育期間ヲ長カラシメ隨テ株張,草丈,ヲ大ナラシメ且ツ出穗ヲ齊一ナラシムルコトヲ知リ得タリ本島平地ニ内地種米ノ栽培ヲ見ルニ至リタルハ本研究ノ應用セラレタルニ外ナラス

7 稻育種

大正四年ヨリ大正八年迄ニ於テ臺中產水稻第一期作五十品種第二期作五十品種ノ系統分離法ニ據ル育種ヲ行ヒタリ(稻育種事業第一輯乃至第四輯參照)之カ成績ハ四十五箇所ノ地方試作總平均第一期作,一割二分,第二期作,一割一分ノ增收ヲ示セリ

8 臺灣稻之分類

大正七年臺灣ニ於ケル水稻四百二十種ニ就テ個性ヲ調査シ之ニ大正四年以降實施シタル稻育種ノ結果ヲ綜合シ「臺總稻ノ分類」ヲ編纂シ臺灣ニ於ケル水稻育種實行上ノ參考ニ供シタリ

9 耐鹽性白米種交配育成

赤ルス稱ト鬚紅ハニ方地岸海ノ內管郡二化彰,甲大下州米ヲ栽培シ該地ニ白米種ヲ栽培スルモ生育不良ニシテ利益薄シト稱セラル而シテ赤米ノ栽培ハ延テ白カ米赤ノ混入スル虞アリ米種改良上ノ一大障碍タリ本場ハ外觀紅鬚種ニ近似シタル耐鹽性白米種ヲ育成センカ爲メ大正五年比較的海岸地帶ニ栽培セラルヽ白米種格仔ト紅鬚トヲ交配シ爾來選擇ヲ繼續シテ其ノ目的ヲ達シ大正九年ヨリ大正十二年迄赤米產地ニ於テ地方試作ヲ行ヒシニ可良ナル成績ヲ得タリ本種ハ一面大正十一年度ニ於テ大正十二年以ヲシヒ行ヲ殖蕃ノ種原ヲ全部ニ普及シ赤米ノ栽培ヲ根絕シタリ

10 稻育種實行上ニ關スル各種ノ調查研究

大正四年以降稻育種實行ノ傍ラ各種ノ事項ヲ調查研究シ本事業遂行ノ資料タラシメタリ現今各州農會ニ於テモ稻育種方法中採用セルモノ多シ

11 各種蔬菜ノ試驗試作

栽カ之シ作試驗試ヲ菜蔬良優ノ等產地內國外以來開設培法ノ研究ヲ行ヒタリ現今州下ニ於テ優良蔬菜ノ市場ニ現ハルヽニ至リタルハ本研究ノ應用セラレタル結果ニ外ナラス

12 蔬菜育種

內外國優良蔬菜ハ試作ノ結果州下ニ適セルモノ不勘ト

雖モ二三種ヲ除ク外概ネ採種困難ニシテ爲メ毎年ニ
其ノ種子ヲ原産地ニ仰カサルヘカラサルノ狀態ニアリ
堅實ナル蔬菜栽培ノ發達ヲ期スル能ハサルヲ以テ本場
ハ大正五年以降之等各種ノ本島ニ於ケル採種ヲ目的ト
スル品種改良ヲ行ヒ既ニ其目的ヲ達シ毎年採種ノ上配
付用ニ供セルモノ尠ナカラス

イ 花椰菜臺中第二號種　元總督府農事試驗場ヨリ木立
種ノ配付ヲ受ケタル「ホワイトマスルケツミ」花椰菜
モノヲ大正五年ヨリ大正九年迄毎年倭生ニシテ結蕾可
良且ツ採種量多キコトヲ目標トシテ系統別ニ選擇シ
タルモノナリ本種ハ其目的ヲ達シ木立ノ名稱ヲ廢シ
單ニ花椰菜ト稱スルヲ適當ト認メ第二號ト名付ケタ
リ本種ノ內地各縣ニ於ケル試作ノ成績ハ別項ノ通リ

ロ 葱臺中第四號

原種ハ根深種ニシテ最初抽臺極メテ尠ナカリシモノ
ヲ採種シ個體ヲ選出シ大正八年ヨリ品質收量ノ比較
試驗ヲ行ヒ其ノ內ヨリ大正五年抽臺セシ個體ヲ採種
シ翌年ヨリ抽臺ノ狀態耐病性ヲ目的トスル系統分離
ノ種原ハ本種ヨリ抽臺スルモノ多ク採種量多シテ
量毫モ劣ラス

ハ 球莖甘藍第一號並第二號

原種ハ1%內外抽臺スレ共五寸乃至一尺ノ抽臺ヲ過
キスシテ採種ニ適セサルヲ以テ大正七年ヨリ不斷種
採種ヲ行ヒ結球容易ニシテ抽臺優良ナルモノヲ選
種シ以後毎年累積栽培シ

ノヲ選擇シ現ニ於テハ結球抽薹共ニ90%ニ以上進ミ抽薹ノ高サ三尺以上ニ及ヒ採種量多ク完全ナル開花ヲ視ルニ至レリ本種ハ白莖種ニシテ花白及黃花ニ分離シ第一號ハ白花第二號ハ黃花トス

13 蔬菜採種

育成シタルモノ及採種可能ノ蔬菜ハ純粹ニ保存スルト共ニ採種栽培ヲ行ヒ配付用ニ供シタリ各年ノ種類別採種量次ノ如シ

年次	花椰菜第二號	葱第四號	茄子	オクラ	球莖甘藍第一號	球莖甘藍第二號	萵苣
	合	合	合	合	合	合	
大正十年	30	40	…	…	…	…	…
大正十一年	7	20	20	400	…	…	…
大正十二年	140	100	30	…	…	…	…
大正十三年	40	40	32	…	5	…	…
大正十四年	33	29	50	…	10	6	30

右ノ內花椰菜第二號ハ大正十二年以降每年全國各縣公私立農事試驗場ニ試作方依賴セルカ成績ノ判明セルモノ次ノ如シ

農林省園藝試驗場	當場ニテ栽培セルモノハ病害ヲ受ケ成績不明ナレ共附近當業者ニ配付セルモノニ付キ聞ク所ニヨレハ頗ル好評ナリ
大分縣農事試驗場	有望當地栽培家ノ希望スル所
山口縣農事試驗場	花球ノ發生狀況良好ナレトモ寒害ヲ蒙リ腐敗セルモノ多カリキ播種ヲ晚クスルカ又ハ海岸部ノ溫暖ナル地方ニテハ有望ナラム
秋田縣農事試驗場	不明　當地ニテハ秋蒔總テ不適
山梨縣農事試驗場	頗ル有望
廣島縣農事試驗場	今少シク早ク播キ定植ノ時期ヲ早クスルトキハ相當ノ成績ヲ見ルモノト信ス

青森縣立農事試驗場　花球頗ル緻密ニシテ從來栽培セルモノニ比シ頗ル有望

岩手縣立農事試驗場　頗ル成績良好

立花家農事試驗場　成績極メテ良好

14麥育種

大正六年以降大小麥ノ系統分離ヲ行ヒ(麥育種事業第一輯乃至第三輯參照)優良系ヲ選出シ既ニ前年度ニ於テ一般農家ニ配付シタリ生產比較試驗ノ結果小麥ノ最良型ハ在來種ニ比シ二割大麥ハ四割ノ增收ヲ示シタリ收量

15內地稻ノ改良種育成

大正五年以降內地稻種ノ偶然變異ヲ利用シ州下ニ適當ナル新品種ノ育成ヲ行ヒ既ニ地方試作及配付ヲ行ヘルモノアリ

イ臺中第一號乃至第六號

愛國種中ヨリ草丈高キ各變種ヲ選出セルモノ

ロ臺中第七號

大稻種中ノ草丈高キ變種ヲ選出セルモノ

ハ臺中第八號乃至第十八號

雄町種中ノ草丈高ク晚熟ノ變種ヲ選出セシモノ

ニ臺中特一號乃至特二號

神力系中ノ晚熟ノモノヲ選出セシモノ

ホ臺中糯一號

糯種中ノ無芒晚熟ノモノヲ選出セシモノ

16豚種付

大正十年七月以降本場ニ飼養セル「バークシヤー」種牡豚ノ牽付ヲ開始シタル結果臺中市並大屯郡管内ニ良仔豚ヲ產シツヽアリ各年ノ種付頭數次ノ如シ

年度	種付頭數	摘要
	頭	
大正十年	136	七月二十日以降
大正十一年	502	
大正十二年	550	
大正十三年	1,698	

17 育雛

臺中州農會鷄種改良計劃ニ據ル種鷄ハ本場ニ於テ養成スルモノニシテ其育成雛羽數ハ次ノ如シ

イ本場孵化

年度	黑色オピントン	黑色ラングシャン	褐色レホーン	白色レグホーン	淡色プラマ	横斑プリマウスロック	名古屋コーチン	バフコーチン	黑色ミノルカ	雜種	計	配付先
大正												
5	36	5	1	69	84	58	22	20	37	17	349	直轄、員林、豐原
6	77	9	…	48	90	55	121	17	64	10	491	直轄、大甲、彰化、員林
7	40	…	…	49	83	37	86	36	14	…	345	直轄、彰化、鹿港、員林、北斗
8	…	…	…	105	572	255	250	…	177	…	1,359	直轄、東勢、沙轆、北斗、二林、大甲
9	…	…	…	…	217	95	…	…	…	…	312	大甲、員林、直轄
10	…	…	…	…	96	53	…	…	…	…	149	大甲、東勢、臺中、北斗
11	…	…	…	78	158	114	…	…	15	…	365	東勢、臺中
12	18	…	39	56	165	126	…	…	2	…	406	東勢、豐原、臺中、大甲、北斗
13	…	…	…	145	129	95	…	…	…	…	369	臺中、豐原、南投、新高、能高
14	…	…	…	195	139	65	…	…	…	…	397	臺中、豐原、南投、北斗、員林、新高、能高
計	171	14	40	745	1,731	953	479	72	309	27	4,542	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

■中央研究所ヨリ出雛ノ配付ヲ受ケ本場ニ於テ育成ノ上配付シタルモノ次ノ如シ

年度	黒色カーピントン	褐色レグホーン	白色レグホーン	淡色プチマ	横斑プリマウスロック	計	配付先
大正十三年	25	8	31	18	4	86	臺中、豐原、南投、新高、能高
大正十四年	13	…	27	43	8	91	臺中、豐原、南投、新高、能高
計	38	8	58	61	12	177	

18種卵配付

卵ハ努メテ孵化用ニ供シタリト雖剰餘アル場合ニ限リ一般ニ配付セリ是カ配付數ハ次ノ如シ

年度	黒色カーピントン	黒色ラシャン	褐色レグホーン	白色レグホーン	淡色プラマ	横斑プリモーツスロック	名古屋チコーチン	バフコーチン	黒色ミノルカ	雜種	計
大正											
5	312	258	130	300	224	159	583	301	416	451	3,134
6	…	17	…	130	130	126	124	61	114	300	1,002
7	57	…	…	174	532	198	431	113	166	…	1,671
8	…	…	…	195	546	184	173	…	301	…	1,399
9	…	…	…	…	332	217	…	…	…	…	549
10	…	…	…	42	211	102	..	…	…	…	355
11	…	…	…	332	643	571	…	…	…	…	1,546
12	…	…	…	298	729	342	…	…	…	…	1,569
13	…	…	…	348	779	707	…	…	…	…	1,834
14	…	…	…	524	418	392	…	…	…	…	1,334
計	369	275	130	2,343	4,544	2,998	1,811	475	997	751	14,398

19廻轉稻扱機用補助器ノ考案

近時內地ニ於テハ稻ノ收穫ニ際シ勞力ヲ省略スル爲メニ廻轉稻扱器ヲ使用スルコト旺盛トナリ機械モ亦漸次

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

精巧優良ナル製作セラルヽニ至リタリ然ルニ本島ノ
ニ於ケル稻扱ノ方法ハ刈取リト同時ニ打落器ヲ圃場ノ
彼所此所ト引廻シテ脫穀スル習慣アリ而シテ此ノ習慣
ハ本島天候ノ關係上俄カニ廢シ難キ事情アリ隨ツテ優
良ナル廻轉稻扱機モ內地製其儘ニテハ利用シ難キ恨アリ
本場ハ此點ニ關シ研究ノ結果簡單ナル補助器ヲ考案シ
シ之ヲ取付ケテ本島ノ習慣ニ適セシメ本島ニ於ケル廻
轉稻扱機利用上當業者ニ多大ノ刺戟ヲ與ヘタリ

20臺灣米ノ化學的鑑定法ノ案出 (大正十四年九月)

內地種米ノ好況ニ乘シ密ニ價格ノ低廉ナル臺灣米ヲ混
シテ不正利得ヲ收メ臺灣內地種米ノ聲價ヲ失墜セシムル
ハ嚴ニ取締ヲ要スルコトナルモ如何セン肉眼鑑定ニテ
ハ決定的斷案ヲ下シ難キ場合アリ本場ハ內地種米及
臺灣米ノ外皮カ藥物ニ對スル「パーオキシターゼ」反應ノ
差異アルヲ發見シ進ンテ之カ簡單ナル處理法ヲ研究シ
實用的檢出法タラシメタリ卽チグワイアコール飽和液
五竰ニ對シ過酸化水素液五六滴ヲ注キ之ニ試料ヲ投ス
ルトキハ2—5分間ニ臺灣米ノ外皮ハ赤褐色ニ變スル
モ內地種米ハ著色セス而シテ實驗上ノ處理法ハ

1. 內地種米ハ未乾燥ノ場合ニハ臺灣米ト同樣赤褐色ノ
反應ヲ呈スルヲ以テ水分凡ソ13%迄乾燥スルヲ要ス
一旦乾燥スレハ後ニ水分ヲ與フルモ反應ヲ呈スルコ
トナシ

2. 臺灣米ハ乾燥スレハ反應ノ進行遲延スルモ水分凡ソ13%以上ナルトキハ反應速ナリ

3. 仍テ內地種米及臺灣米ノ混淆セルモノヽ鑑定ハ一旦乾燥シ更ニ水分ヲ補給スルヲ要ス

4. 水分補給ノ方法ハ魔法瓶ヲ用ヒ攝氏四十度內外ノ溫湯ニ三十分間浸漬スレハ反應速ニ現ハレ且ツ顯著ニシテ鑑定容易ナリ

五　大正十五年度事業經營要項

(一)　農藝部

1 稻苗ト稻ノ生育ニ關スル研究　稻ノ生育上稻苗ノ及ホス影響ヲ研究シ如何ナル性狀ノ稻苗カ優良ナル哉ヲ決定セントスルニアリ

A 播種期對苗代日數試驗

B 苗代日數試驗

2 稻苗ノ養成ニ關スル研究　優良ナル稻苗ヲ養成セントスルニハ如何ナル養成法ヲ講スルヲ可トスル哉ヲ研究セントスルニアリ

A 萠芽法ト萠芽ノ狀態トノ關係試驗

B 播種量ト苗ノ性狀トノ關係試驗

C 施肥量ト稻苗ノ生育トノ關係試驗

D 苗ノ仕立法ト稻苗トノ關係試驗

E 種子ノ豫措法ト稻苗ノ性狀トノ關係試驗

3 氣象ト水稻ノ生育ニ關スル研究　各氣温系竝氣温カ水稻ノ生育ニ及ホス影響ヲ調査シ如何ナル氣温狀態カ最モ適當ナル哉ヲ研究セントスルニアリ

A 植付季節ト稻ノ生育トノ關係試驗

B 中間作試作

C 豐凶考照試驗

4 水稻ノ特性ニ關スル研究　各品種ノ特性ノ發揮ニ就キ研究シ州下ニ於ケル適種選定ニ資セントス

A 內地種水稻品種試驗

5 水稻ノ耕作法ト其ノ生育ニ關スル研究　各種ノ耕作法カ稻ノ生育ニ及ホス影響ヲ研究シ栽培法ノ改良ニ資セントス

A 植付株數對苗本數試驗

B 飽水栽培試作

C 苗ノ若返リ法試驗

6 水稻ノ肥料ト其ノ生育トニ關スル研究　各種肥料竝ニ其ノ用量カ稻ノ生育ニ及ホス影響ニ就キ研究セントスルニアリ

A 肥料ノ種類豫備試驗

B 肥料用量試驗

7 水田ノ地力增進ニ關スル研究　水田ニ於ケル地力ノ增進ハ如何ナル手段ニヨリテ達成セラルヽ哉ニ就キ研究セントス

A 深耕對有機質肥料ト稻ノ生育トノ關係試驗

B 綠肥試驗

8 水田ニ於ケル後地利用ニ關スル研究　第二期作收穫後ニ於ケル水田ノ經濟的利用法ヲ研究セントスルニアリ

A 甘蔗早植試作

9 水田ノ地力維持ニ關スル研究　作物ノ連作ニ據ル地力消耗ニ就キ研究ヲ行ハントス

A 甘蔗連作試驗

10 甘蔗ノ特性ニ關スル研究　各品種ノ特性ノ發揮ニ就キ研究シ中部水田ニ於ケル適種選定ニ資セントス

A 甘蔗品種試驗

11 移入品種ヲ基礎トスル稻ノ育種　從來ノ經驗ニ依レハ移入品種ニハ偶變ノ頻度比較的多シ隨テ之等ヲ選擇培養シ良型ノ育成ヲナサントスルニアリ

A 變種選出

B 系統分離

12 稻ノ交配育種　內地種ト在來種　內地種變種ト在來種　內地種ト內地種變種等ノ交配ヲ行ヒ州下ニ適當ナル品種ヲ育成セントスルニアリ

13 稻ノ病蟲ニ關スル調查

A 稻熱病調查

B 馬鹿苗病調查

14 稻ノ保存

A 內地種保存

B 州下ノ主ナル品種ノ保存

C 選擇系保存

D 特殊稻保存

15 蔬菜育種　州下ニ於テ採種困難ナル內外優良蔬菜ニ就キ採種ヲ目的トスル品種改良ヲ行ヒ蔬菜栽培ノ發達ヲ期セントス

A 大根育種

B 球莖甘藍育種

C 甘藍育種

16 蔬菜採種　當場ニ於テ採種ヲ目的トシテ選出シタル蔬菜類及ヒ採種容易ナル內外蔬菜類ノ採種ヲ行ヒ配付竝ニ種子保存用ニ供セントス

A 花椰菜臺中第二號

B 葱臺中第二號

C 茄子

D オクラ

17 蔬菜試作竝採種　各種ノ蔬菜ヲ試作シ其ノ適否ヲ檢セントス

18 稻育種施行上必要ナル研究事項

A 分蘗，出穗，品質收量ノ相關調查

B 稻ノ特性カ雜種形成中起ス現象調查

(二) 畜產部

1 養豚　優良種豚ヲ生産シ州下養豚改良ノ資料ニ供スルニアリ

A 種豚飼養竝蕃殖

B 種牡豚ノ餘勢種付

2 豚ノ飼養ニ依ル土糞生産量調査竝豚肉利用試驗

A 肉豚經濟的屠殺適期調査

B 豚肉加工試驗

C 土糞生産量調査

3 養鷄　優良ナル種卵及種鷄ヲ生産シ州下ノ養鷄改良資料ニ供スルニアリ

A 種鷄飼養竝蕃殖

4 鷄ノ育雛ニ關スル試驗

A 雛ノ發育試驗

B 鷄ノ肥育試驗

5 温州鷄飼養調査　近時採卵用トシテ支那温州鷄ヲ稱揚スルモノアルモ未タ其ノ眞價不明ナルヲ以テ其ノ能力試驗ヲ行ヒ本鷄ノ經濟的價値ヲ檢セントス

6 疾病ノ豫防及治療試驗　豚竝鷄ニ多發スル寄生蟲其ノ他ノ疾病ニ就キ實行上至便ナル豫防及治療上ノ試驗ヲ行ハントス

A 試驗セントスル病名

1 仔豚ノ白痢ニ對スル豫防及治療法

2 本場ニ於テ育成ノ仔豚ニ對シ豚コレラ免疫血清及

豫防液ノ注射ヲ行ヒ配付後ニ於ケル該疫ニ對スル抵抗力ヲ檢セントス

3 鷄ノ痘瘡及窒扶的里ニ對スル豫防及治療法

4 鷄ノ象皮病及白癬ノ治療法

5 豚鷄ノ蛔蟲及縲蟲ノ驅蟲法

六　經費豫算

試驗場費	57,245圓
經常費	54,096
俸　給(廳費)	9,480
雜　給	14,472
旅　費	1,285
事務費	3,779
事業費	22,959
修繕費	1,721
臨時部	3,149
營繕土木費	3,149

七　技術員養成

本場ハ大正五年以來每年甲種農學校出身ノ成績優等者ヲ若干名宛見習生トシテ採用シ滿一箇年間農藝一般特ニ育種ニ關スル技術ヲ實地ニ傳習セシメ終了ノ上ハ本場竝農會ニ就職セシメツヽアリ終了者數二十九名ニ達シ現在二名入場セリ

八　深耕技術傳習

地力增進ノ目的ヲ以テ磯野式深耕犂ヲ本島ニ適スル樣改良セシメ十三年度ヨリ米農及蔗農中ノ希望者ニ對シ深耕技術ノ傳習ヲ開始シ同新南投號及新高號ニ就キ毎期三名乃至五名宛入場傳習セシメツヽアリ終了者五十七名トス

九　圃地面積（單位町）

總面積	圃地面積	同上內譯			
		本場	分場	甘蔗試驗地	其他
13	11	5	5	1	2

十　建物名稱及坪數

名稱	坪數	摘要
廳舍	76.5	
事務所	127.8	
農舍	102.5	
倉庫	71.0	
豚舍	169.8	
鷄舍	41.7	
肥料舍	31.5	
蘗芽室	4.5	
金網室	12.0	
乾燥室	10.5	
官舍	174.2	
計	822.0	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

十一　職員並傭員在數（四月一日現在實際從業員ノミ計上）

部	理事官	産業技師	産業技手	産業書記	雇	計	傭	見習生
場長	1	…	…	…	…	1	…	…
農藝	…	1	4	…	4	9	27	2
畜産	…	…	2	…	…	2	6	…
庶務	…	…	…	…	2	2	2	…
計	1	1	6	…	6	14	35	2

十二　臺中州立農事試驗場規程

第一條　臺中州立農事試驗場ニ於テ行フ事務左ノ如シ

1 農産畜産ノ改良增殖又ハ加工ニ關スル試驗ヲ行フコト

2 種苗種畜種禽ノ育成及配布又ハ種畜ノ種付ヲナスコト

3 農事ニ關スル講習講話及質問應答ヲナスコト

4 農事ニ關スル調查及設計ヲナスコト

5 農事ニ關スル模範ヲ示スコト

6 土壤肥料農用器具機械種苗及農産物ノ鑑定又ハ分析ヲナスコト

第二條　臺中州立農事試驗場ニ左ノ職員ヲ置ク但シ事務ノ都合ニ依リ州技師,州屬,州技手又ハ州書記ヲシテ兼務セシムルコトアルヘシ

場長　一名

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

產業技師　　若干名

產業技手　　若干名

產業書記　　若干名

第三條　場長ハ理事官又ハ技師中ヨリ之ヲ命ス

場長ハ知事ノ命ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

第四條　技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ業務ヲ分掌ス

第五條　技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ業務ニ從事ス

第六條　屬書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務及會計ノ事務ニ從事ス

第七條　場長事故アルトキハ上席職員其ノ事務ヲ代理ス

第八條　臺中州立農事試驗場ノ位置ハ別ニ之ヲ定ム

第九條　臺中州立農事試驗場場務規定ハ別ニ之ヲ定ム

十三　臺中州立農事試驗場長委任規程

第一條　左ノ事項ハ知事又ハ州ノ名ヲ以テ場長限リ之ヲ施行スルコトヲ得

1 判任官以下ノ職員ニ島內轉地療養,看護歸省,賜暇及旅行ヲ許可スルコト但シ公務旅行中ノ者ニ係ル場合ヲ除ク

2 判任官以下職員ニ除服出仕ヲ命スルコト

3 傭員ノ命免竝賞與ヲ行フコト

4 見習生採用ニ關スルコト

第二條　左ノ事項ハ場長又ハ場ノ名ヲ以テ場長限リ之ヲ

施行スルコトヲ得

1 場務ニ關シ定例アルカ又ハ輕易ナル事項ニ付他官衙其他ト文書ノ照復ヲ爲スコト

2 職員ニ事務分掌ヲ命スルコト

3 判任官以下ノ職員ニ州管内ノ出張ヲ命スルコト

4 種苗ノ配布及試驗成績ノ普及ニ關スルコト

5 一廉百圓以内ノ物品ノ購入貸借又ハ運搬ニ關スルコト

6 見積價額百圓以内ノ生産物竝五十圓以内ノ不用品賣却ニ關スルコト

7 出納命令ヲ發スルコト

8 廳舍及官舍ノ保管上必要ナル小破修繕ニ關スルコト

9 宿舍ノ借上(定額ヲ越ユルコトヲ得ス)竝宿舍料支給ニ關スルコト

10 輕微ナル物品棄却處分ニ關スルコト

11 宿直ニ關スルコト

12 其他輕易ナル事項ヲ處理スルコト

十四　臺中州立農事試驗場處務細則

第一章　場務分掌

第一條　本場ニ左ノ三部ヲ置ク

1 農藝部

2 畜產部

3 庶務部

第二條　部ニ於ケル業務左ノ如シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農藝部

1 作物ノ品種改良ニ關スル事項
2 作物ノ試驗試作ニ關スル事項
3 作物ノ種苗鑑定ニ關スル事項
4 農具及土地改良ニ關スル事項
5 種苗配付ニ關スル事項
6 肥料及土壤ニ關スル事項
7 農產製造ニ關スル事項
8 害蟲益蟲及有害動物ニ關スル事項
9 病害及有益菌ニ關スル事項
10 見習生養成ニ關スル事項

畜產部

1 種畜及種禽ノ蕃殖養成ニ關スル事項
2 種畜及種禽種卵配付ニ關スル事項
3 種畜ノ種付ニ關スル事項
4 家畜家禽ノ飼料ニ關スル事項
5 畜產物ノ加工及利用ニ關スル事項

庶務部

1 勞力ノ傭入及物件ノ賣買貸借ニ關スル事項
2 傭員ノ命免及監督ニ關スル事項
3 會計ニ關スル事項
4 場內ノ取締ニ關スル事項
5 文書ノ編纂及保存ニ關スル事項

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

6 圖書ノ整理及保管ニ關スル事項

7 物品ノ整理及保管ニ關スル事項

8 他部ニ屬セサル事項

第三條　畜產部ニ於テハ當分ノ內臺中州農會獎勵仔豚ヲ收容飼養スルコトヲ得

第四條　左記事項ハ各其ノ主管ノ部ニ於テ之ヲ處理ス

1 季託試驗ニ關スル事項

2 講習講話ニ關スル事項

3 試驗調查成績等ノ編纂刊行ニ關スル事項

4 調查竝報告ニ關スル事項

5 質問應答ニ關スル事項

6 標本作製ニ關スル事項

第五條　各部ニ主任一名部員若干名ヲ置キ部務ヲ分擔セシム

第二章　處務心得

第六條　試驗方案ハ主任ニ於テ立案シ毎年十二月末日迄ニ場長ニ提出スヘシ

第七條　試驗終了シタル時ハ主任ニ於テ其ノ成績ヲ編纂シ場長ニ提出スヘシ

第八條　主任ハ毎年五月末日迄ニ前年度中ニ施行シタル業務功程ヲ場長ニ提出スヘシ

第三章　文書ノ取扱

第九條　本場ニ到達スル文書ハ庶務部ニテ收受シ收發簿

シヘス付交ニ任主各テ經ヲ閲檢ノ長場上ノ載記ニ

第十條　前條ノ文書其他ニシテ回覽ヲ要スルモノハ供閲シ回覽ニ供スヘシ捺押印ヲ

第十一條　文書ノ處理ハ起案用紙ニ其ノ處分案ヲ記載シ關係員ニ合議ノ上場長ノ決裁ヲ受クヘシ

第十二條　決裁濟ノ文書ニシテ發送ヲ要スルモノハ庶務部ニ於テ淨寫シ收發簿ニ記入ノ上處理スヘシ

第四章　服務心得

第十三條　職員ハ毎日昇場時限ニ登場シ出勤簿ニ捺印ノ上事務ニ就クヘシ

第十四條　病氣ノ爲出勤シ能ハサルトキハ其ノ病名ヲ記シ若シ缺勤五日ニ及フトキハ醫師ノ診斷書ヲ添附スヘシ

第十五條　看護歸省轉地療養又ハ賜暇旅行ヲ爲サムトスルトキハ旅行先及日數ヲ具シ願出ツヘシ但シ轉地療養ノ場合ニハ醫師ノ診斷書ヲ添附スヘシ

第十六條　忌服セムトスルトキハ其屬系ヲ具シ届出ツヘシ

第十七條　出張中用務ノ都合又ハ他ノ事故ニ因リ豫定日數ヲ超過セントスルトキハ豫メ認可ヲ受クヘシ

第十八條　出張シタル者歸場シタルトキハ五日以内ニ復命書ヲ提出スヘシ

第五章　宿直心得

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第十九條　技手書記雇ハ一名宛交代宿直スヘシ

第二十條　宿直ハ通常及休日ニ區別シ通常宿直ハ退場時刻ヨリ翌日登場時刻迄トシ休日宿直ハ登場時刻迄トス

第二十一條　宿直員ハ退場時刻後臨時ノ事務ヲ處理シ場内一切ノ警備ニ任スヘシ

第二十二條　宿直員ハ印鑑箱鍵箱其他宿直員ニ於テ管理スヘキ書類物件ノ保管ニ任スヘシ

第二十三條　宿直中收受シタル文書物件ハ終了後庶務部係關ニ直ハ書文ルム認ト要ヲ急至シ但シヘク繼引ニ者ニ送付スヘシ

第六章　傭員ノ休暇

第二十四條　本場傭員ニシテ一箇月皆勤セシモノニ對シ對ニ員傭ルタル用採ニ新ス與付ヲ證暇休ノ枚一ハテ採用ノ日ヨリ二箇月間前項ノ規定ヲ適用セス

第二十五條　休暇證ヲ所持スル者ハ事業ニ差支ナキトキニ限リ之ヲ提出シテ休業スルコトヲ得但シ一枚ニ付一日トス

第二十六條　前條ノ規定ニ依リ休業セントスル者ハ豫メ期日ヲ申出テ承認ヲ受クヘシ

第二十七條　休暇證ノ有效期間ハ發行ノ日ヨリ三箇月間トス

第七章　圖書取扱

第二十八條　購入又ハ寄贈ニ係ル圖書ハ臺帳及分類簿ニ記入整理スヘシ

第二十九條　臺帳及分類簿ニ記入シタル圖書ニハ番號用紙ヲ貼附スヘシ

第三十條　雜誌類ハ雜誌臺帳ニ記入ノ上供覽シ一箇年毎ニ纏メテ圖書臺帳ニ登記スヘシ

第三十一條　職員ニシテ用務ノ者ハ圖書ヲ借用セントスルトキハ其書名著者及借受者名ヲ記入シタル用紙ヲ提出ノ上受領スヘシ

第三十二條　貸付ノ期間ハ二週間以內トス

第三十三條　貸付シタル圖書ハ他人ニ轉貸スルコトヲ得ス

第三十四條　圖書ヲ貸付シタルトキハ其書名著者及借受者名ヲ記入シタル用紙ヲ板ニ貼附シタル書棚ノ同位置ニ挿入シ置クヘシ

第三十五條　返納セシ圖書ハ借用證ニ返納ノ印ヲ押捺シ前條挿入板ト置換スヘシ

第三十六條　貸付シタル圖書ハ丁寧ニ取扱ヒ毀損又ハ紛失シタル場合ハ辨償スヘシ

第八章　附　則

本細則ニ規定ナキモノハ臺中州處務規程ヲ準用ス

十五　見習生規程

第一條　本場ニ見習生ヲ置ク

臺灣省農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第二條　見習生ノ定員ハ五名トシ毎年ノ採用人員ハ場長其都度之ヲ定ム

第三條　見習生期間ハ滿一箇年トス

第四條　見習生ハ左記各號ニ該當スル者ニ就キ採用ス

1 身體强健品行方正意志確固タル者

2 甲種農學校ヲ卒業シ在學中成績良好ニシテ當該學校長ノ推薦ニ係ル者

第五條　見習期間中ハ農藝一般ノ技術ヲ練習セシム

第六條　見習生ニハ手當ヲ支給スルコトアルヘシ

第七條　見習期間中成績優良ニシテ最終試驗ニ合格シタル者ニハ修得證書ヲ授與ス

第八條　見習生ニシテ左記各號ノ一ニ該當スルモノハ退場ヲ命スルモノトス

1 素行修ラサル者

2 成業ノ見込ナキ者

十六　種苗配布規程

第一條　本場ハ優良種苗ノ普及ヲ計ラムカ爲メ無償ヲ以テ種豚種鷄家禽種卵及作物種苗ヲ配布ス

第二條　種苗ノ配付ハ當分ノ內臺中州農會ニ限ル但シ場長ニ於テ特ニ必要ト認メタル場合又ハ家禽ノ種卵若クハ少量ノ作物種苗ハ此限ニアラス

第三條　臺中州農會ニ配付スヘキ種苗ハ毎年度ノ始ニ種

付交度都ノ成育メシセ出提ヲ書願ルシタ載記ヲ量數類スヘシ

第四條　家禽ノ種卵又ハ少量ノ作物種苗ノ配付ヲ受ケントスル者ニ對シテハ其種類數量ヲ記載シタル願書ヲ差出サシメ業務ニ支障ナキ範圍內ニ限リ之ヲ交付スヘシ

第五條　前項種苗ノ配付ヲ受ケタル者ニ對シテハ其ノ經過成績ヲ文書又ハ口頭ヲ以テ報告セシムヘシ

十七　出版物目錄

1 稻育種事業	第一輯	大正五年十一月
2 稻育種事業	第二輯	大正六年五月
3 臺中水稻ノ特性		大正六年八月
4 稻育種生產力試驗執行方法書		大正六年八月
5 麥品種改良事業	第一輯	大正七年六月
6 稻育種事業	第三輯	大正七年六月
7 鷄種改良事業	第一輯	大正八年五月
8 稻育種事業	第四輯	大正八年六月
9 臺灣稻之分類		大正八年七月
10 麥育種事業	第二輯	大正九年四月
11 麥育種事業	第三輯	大正九年十一月
12 地方試作施行方法書		大正九年十一月
13 大正十年度農事試驗年報		大正十二年九月
14 米穀統計		大正十二年十月

15 大正十一年度農事試驗年報　大正十三年九月
16 大正十二年度農事試驗年報　大正十三年十一月
17 臺中州立農事試驗場要覽　大正十三年十二月
18 大正十四年度事業計劃書　大正十四年一月
19 大正十三年度農事試驗年報　大正十四年九月
20 臺中州立農事試驗場要覽　大正十五年一月

十八　職　員　（四月一日現在）

場　長　　理事官　三輪幸助

產業技師

入鹿山成樹　（勸業課勤務）
末永仁　農藝

產業技手

平野雛人　畜產
西口逸馬　農藝
張清江　畜產
宮本祐之　農藝
山口重季　（勸業課勤務）
藪龜孟男　農藝
大月晋一　農藝

雇

中越勇次郎　會計
伊藤和作　農藝

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

熊谷利吉	庶務	
津上勇	農藝	
吉川寅吉	農藝	
林電	農藝	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

臺中瀧印刷）—